

ゆとりフロアコート

ノンスリップ仕様

ローラーで施工出来る!!
御影石調の強靱な塗膜で
ノンスリップ仕様の
床用多彩色仕上げ塗材。
日常歩行が可能です。

アクリルシリコン系
歩行床用仕上塗材

全工程の材料は
水系のため、
地球環境にやさしく、
安全な
床用仕上塗材です。



工 程	商品コード	品 名	荷 姿	使用量	施工面積	定 価
下地調整	GYFJSEAL04	下地調整材 シーラー-W 4kg/缶	4kg/缶	0.1~0.15kg/㎡	25~40㎡	¥8,000
	GYFJSEAL15	下地調整材 シーラー-W 15kg/缶	15kg/缶		100~150㎡	¥23,000
	GYFJSEPOAB8	下地調整材 シーラー-EPO A液(主剤)+B液(硬化剤) 各8kg/缶	各8kg/缶	0.1~0.2Kg/㎡	"80㎡~160㎡ (16Kgセット)"	¥44,500
下塗り	GYFJFLUNGR	ゆとりフロアコート 下塗り材 グレー	4kg/缶	0.3~0.35kg/㎡	11~13㎡	¥9,300
	GYFJFLUNBR	ゆとりフロアコート 下塗り材 ブラウン				
上塗り	GYFJFLOW●●●	ゆとりフロアコート 上塗り材	8kg/缶	0.5~0.7kg/㎡	11~16㎡	¥20,500
仕上げ	GYFJSMDY	専用ヘラ スムーディ				¥1,500

※ 上塗り材をご注文の際には、必ず商品コードの後ろに色番号を付けてご発注下さい。

※ 下塗り材をご注文の際には、上塗り材対応色(カラーバリエーション欄参照)をお選び頂き、必ず商品コードの後ろに色番号を付けてご発注下さい。

※ 改修の際はシーラーで下地調整をして下さい。下地が脆弱な場合や接着強化したい場合は、シーラー-EPOをお使い下さい。

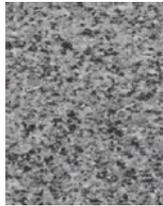
※ シーラー-EPOはA液(主剤)とB液(硬化剤)とを1:1で混合して使用します。

納期 実働約3日

送料別途



カラーバリエーション

下塗り材	グレー (GR)			ブラウン (BR)		
上塗り材	 601	 602	 603	 604	 605	 606

施工工程



① 下地確認

施工する面は十分に乾燥させて下さい。汚れ・付着物・脆弱部分は、施工前に処理して下さい。



② シーラー塗布

シーラーWをムラのないように全面に塗ります。

乾燥
2時間以上
※4



③ 下塗り

十分に攪拌したのち、ダンテフロア下塗材を塗り残しがないように注意して、全面にムラなく塗ります。



④ 上塗り

上塗り後すぐに押え作業をすることを考慮し、押えがしやすいようにダンテフロア上塗材を1㎡程度ぬります。※1



⑤ 押え

追っかけてスムーズィで押え、模様を整えます。押える方向は一定にして下さい。※3



⑥ 完成

24時間以上乾燥させてから使用(歩行)して下さい。※4

上塗りと
押えを繰り返し、
全面仕上げる。

※1 同じところを何度も強くローラーで転がすと柄が小さくなりますのでご注意ください。また、ローラーで塗った段階では下塗材を隠蔽できませんが、スムーズィで押え、模様を整えることで透けは解消されますので、塗り過ぎにご注意下さい。 ※2 上塗りから押えへのタイミングは1㎡程度毎にして下さい。(1㎡ずつ仕上げていく要領です。) ※3 圧力をかけ過ぎないように、一定方向に押えて模様を整えます。 ※4 表記の乾燥時間は、温度 20℃、湿度 65%の条件下のもので、乾燥時間は条件によって異なります。

適用下地

●コンクリート / モルタル (コテ等で表面を平らにしたもの)
処理方法については下記の「下地の確認・施工上の注意」をご確認ください。

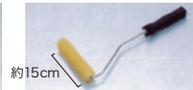
標準施工道具

スモール・VPローラー



施工工程「②シーラー塗布」、「③下塗り」で使用

スモール・マステックローラー



施工工程「④上塗り」で使用

スムーズィ



施工工程「⑤押え」で使用

用途

コンクリート床・ベランダ床・踏み石・レンガ・ブロック・テラス / バルコニー・階段・基礎部等の立ち上がり面

取り扱い上の注意

- 製品は直射日光を避け 5～35℃の室内で保管して下さい。
- 使用材料は、絶対に凍結させないで下さい。
- ダンテフロア上塗材は、杓等で軽くかき混ぜてご使用下さい。
- ハンドミキサー等の電動攪拌機で高速攪拌すると柄がつぶれますので使用しないで下さい。



【下地の確認・施工上のご注意】

- 下地は十分に乾燥させてから施工して下さい。湿った状態での施工はハガレ・フケの原因になります。
- 雨水などが施工面に滞留しないように、排水勾配を設けるなどの処置をして下さい。
- 下地表面の汚れ、付着物、脆弱部分は、施工前に完全除去等の処理をして下さい。処理が不十分な場合は、ハガレを生じることがあります。また、強度のない下地には施工できません。
- セメントの白華は、デッキブラシ、ワイヤーブラシなどで水洗い除去し、完全に乾燥させて下さい。
- 下地の不陸、欠損部、ひび割れなどの不良部分は、樹脂モルタルなどで平滑に処理して下さい。

- コンクリート系下地で表面が脆弱な場合には、脆弱部分を除去後、シーラー-EPOを塗布し、表面を強化して下さい。
- 施工時の気温が5℃以下の場合や、降雨、降雪が予想される場合、夏期炎天下では施工をしないで下さい。また、施工中に温度低下、降雨、降雪になった場合は施工を中止し、十分な養生を行って下さい。
- 詳しい施工手順については、施工仕様書をご確認ください。施工仕様書についてはご請求下さい。



納期 実働約3日